



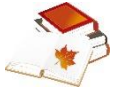
希望

かしこい子

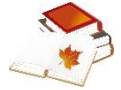
たくましい子

さわやかな子

4年生ホームページ 11月号



校外学習 神石の宝物めぐり



11月2日・5日と校外学習に出かけました。今回は、9月に訪問したそれぞれのグループが、他の4年生にそれぞれの神石の宝物（星居山、エドヒガン、しゃくなげの里、馬乗の滝、神龍湖、スコラ高原）について、グループごとに調べてきたことや、地域の方からお話を聞いたことを説明しながらガイドするようにしました。

以下は、児童の振り返りです。

「わたしは、6つの場所を見学して、自然や空気がとてもきれいだということが分かりました。学習発表会ではしっかりと宝物を発表しようと思います。そして、いろんな人に知ってもらい、行ってほしいと思いました。」

「2日間見学して分かったことがあります。それは、地域の方々の思いです。どの場所も、地域の方々の思いがあつてからこそ、大切にされているんだと思います。」



私たちが訪問した時はちょうど紅葉が見頃で、どの場所も赤や黄色に色づく葉に目を奪われました。神龍湖やスコラ高原にはお客さんも多く訪れていて、神石の自然の素晴らしさを改めて確認できたと思います。

自分たちの目で実際にそれぞれの場所の素晴らしさを確認することができました。また、それぞれには今まで大切に



関わっている地域の方がおられるということを実感できました。今回の経験をもとに、より多くの人に宝物を知ってもらいたいという思いをもって、学習発表会に臨んでいきたいと思っています。



大溝堤見学

表面の校外学習の際、社会科の「地いきのはってんにつくした人々」の学習の一環で、草木にある大溝堤の見学を行いました。村上元校長先生を特別講師としてお招きして、お話を聞かせていただきました。

大溝堤は全長4キロもあり、しかも緩やかな勾配になるように計算して作られていたことと、すべてが手作業で行われていたことに驚きました。大岩のところでは、「こんなに大きな岩をのみと金づちだけで切り開いたなんて！」と圧倒されている様子でした。

大溝堤ができてから270年たった今でも農業用の用水路として使われています。270年もの間、人々によって大切に使われてきて、受けつがれてきたものであるということが出来ます。総合的な学習で調べている宝物の他に、神石の人々に大事にされている宝物を知ることが出来ました。



取水口で大溝堤についてのお話を聞きました。

高さ15mの大岩の間を通りました。



お楽しみ会 ～忘れ物ゼロ10回達成記念～

4年生では、忘れ物を減らすために「忘れ物ゼロの日が10回になったら、お楽しみ会をしよう。」とみんなで話し合っていました。そして、10月についてその目標を達成し、お楽しみ会を行うこととなりました。そして11月5日、「王様ドッジ」「ケイドロ」の2つをお楽しみ会で行いました。学級代表がルールを考えたり、賞状を作ったりしていました。担任も含めてみんなで遊ぶことができ、子どもたちの表情はとても晴れやかでした。今後も忘れ物ゼロの日が多く達成できるよう、みんなで気をつけていきたいと思えます。ご家庭でも忘れ物ゼロに向けて、声かけをしていただくようお願いいたします。

